

令和元年度 京都地区行政相談委員協議会自主研修会

- 日 時 令和元年 8 月 19 日（月曜日）午前 10 時から
行 先 京都地方気象台
内 容 ① 気象台の概要説明、施設見学等
② 気象台業務等についての質疑応答
③ 昼食及び懇談

当日は残暑厳しい中であつたが、京都地区行政相談委員 18 名と京都行政監視行政相談センターから 3 名の職員の方々の参加を得て、合計 21 名が自主研修を行った。

まず、気象台の会議室にて気象台の業務の概要について説明を受けた後、気象観測機器が設置されている露場と、天気予報や災害情報等を発する現業室を見学した。



その後会議室に戻り、気象情報等に係る 14 項目に及ぶ質問を行った。これに対し気象台の職員さんから詳細なデータに基づく懇切丁寧な回答をいただいた。

その後会場をオリエンタル京都朱雀邸レストランに移し、昼食をいただきながら、本日の自主研修会の振り返りや今後の予定等について懇談を行った。



午後1時10分に解散となった。

所感

今回の自主研修会の担当は左京区（佐々木、田中）中京区（村内、西）ですが、機会を得ましたので西が所感を述べます。

日頃気になっている気象のことについては、案外知っているようで、知らない。今回機会を得て、気象台を視察できたことはこうした疑問を解き明かすよい機会となりました。特に近年災害が多発する中で大雨や洪水時の避難情報を正確にとらえ、行動に移すための知識を得ることができました。その他多くの知識を得ることができましたが、このことは私たち行政相談委員の日頃の相談活動に必ず役立つものと考えます。

（報告者：中京区担当 西 博三）